

第2回山の辺の道地域づくり協議会を開催しました。



平成23年7月11日、奈良県北部農林振興事務所にて、第2回協議会が開催されました。当日は、奈良県橿原考古学研究所菅谷所長による「山の辺の道周辺における古来の農作物や草木について」の講話や今年度の活動内容とスケジュールについて、地域活動組織や関係団体などにより意見交換がおこなわれました。昨年度、耕作放棄園のボランティア活動で復園した柿畑を10月23日(日)のウォークイベントで参加者に収穫体験してもらう予定です。一つのイベントが都市と地域の架け橋になるよう活動中です。



「山の辺の道周辺における 古来の農作物や草木について」 (菅谷所長 講話)に耳を傾ける参加者

- ・山の辺の道周辺は、万葉の時代から話によく出てくる色々な物語のある有名な地域

「活動内容について意見交換」

- ・特産品の柿を使った加工品は作れないだろうか
柿シャーベットはおいしい!?
- ・ウォークイベントでは、地域の方も山の辺の道
周辺の地域の魅力を改めて感じられれば
- ・都市住民との交流を体験してみるのも良いかも
知れない
- ・先進地の話を聞いて、実際に見てみたい



「その他の意見交換」

- ・高齢化も進む。地域も自立しなくては
- ・活動を広く知ってもらうためもっと情報提供と
地域にも啓発をおこなったほうがよいのでは
- ・柿の味、品質はトップクラス。関東方面の
料理店にも出荷しているのだが

